公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団　令和７年度事業報告書

Ⅰ　事業の概要

１　本部

公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団は、鎌倉地域の芸術文化の向上と振興、創造的な芸術文化活動の育成支援、国内外の優れた芸術文化の紹介を使命とし運営しています。

令和７年度は、鎌倉文学館が大規模修繕による長期休館期間３年目に入り、鎌倉市より引き続き鎌倉文学館の管理等業務を一部受託し、鎌倉市鏑木清方記念美術館、鎌倉芸術館の指定管理業務を円滑に進められるよう緊密な連携をはかりながら、財団運営に取り組みました。

財団本部の主催事業では、下半期に落語公演を実施しました。

また前年度に引き続き鎌倉市より「鎌倉市伝統文化伝承事業」を受託し実施しました。

そのほか、実行委員会形式の鎌倉芸術祭、鎌倉俳句&ハイク事業の事務局として、各事業を実施しました。

（１）公益目的事業

ア　芸術文化の創造及び鑑賞機会の提供に関する事業（定款第４条(1)）

（ア）自主事業

①	第57回鎌倉名人会「立川談笑 独演会」 令和７年11月24日（月・祝）14時開演 鎌倉芸術館小ホール 出演：立川談笑 400人

（イ）他団体との協力事業

①	第二十回鎌倉芸術祭実行委員会の事務局運営 ・実行委員会　３回開催　　会場：鎌倉芸術館諸室・浄智寺書院 ・オープニングレセプション 令和７年９月25日（木）18:00～20:00　会場：浄智寺書院　　61人		
	開催イベント 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底のうえ、参加団体による下記の26イベントを開催しました		
	イベント	開催日	会場
	石倉正英（一人芝居）×飯塚直（音楽）「ザンジバル・ゴーストストーリー」	10/5	酔鯨館
	鎌倉・最後の絶景 鎌倉らしさカンファレンス	10/5	鎌倉芸術館大ホール
	第67回鎌倉薪能	10/10	鎌倉宮・特設舞台
	小津日和～音語り・小津安二郎映画を聞く～	10/10～11	北鎌倉　浄智寺　書院

	小澤真智子の旅するヴァイオリン	10/17	鎌倉生涯学習センター きらら鎌倉
	東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉	10/25～26	建長寺　龍王殿
	東公代展 Voyageur en rêve ＜夢旅人＞	10/25～11/3	かさぎ画廊 鎌倉ギャラリー
	水墨画を楽しむ	10/27～12/10	峠の館・仕口堂
	日仏プロ＆アマの超絶響演 ～巨匠フランク・ブラレイとともに	10/31	鎌倉芸術館小ホール
	建長寺　宝物風入	11/1～3	建長寺
	円覚寺　宝物風入	11/1～3	円覚寺　大方丈
	～円覚寺の歴史とともに～ 鎌倉彫１８人展	11/1～3	円覚寺　選仏場
	長谷寺文庫　秋の特別講座	11/1・11/16	長谷寺　書院
	第 64 回村田佳代子個展 「21 世紀が四半世紀過ぎる今」	11/6～9	鎌倉芸術館ギャラリー２
	落語を日本語と英語の二か国語でお聞かせします キラキラバイリンガル寄席	11/15	妙法華経山　安国論寺 観音堂
	国際藝術交流展	11/16	鎌倉芸術館ギャラリー１
	藤沢周を読む～鎌倉幽世八景より～	11/22～24	鎌倉・長谷別邸
	大竹五洋生誕 100 年・五洋会 日本画展	11/25～12/1	鎌倉生涯学習センター ギャラリー
	つむぐ音の和 ～チェコ音楽の魅力をペトロフとともに Vol.5～	11/29～30	カノンハウス鎌倉
	グローバル鎌倉コンサート 「鎌倉能舞台で聴く　バロックの愉しみ」	12/1	鎌倉能舞台
	CHORO CLUB　with 高瀬“makoring” 麻里子～詩人・谷川俊太朗さんを偲んで～	12/7	円覚寺塔頭如意庵
	～ツクモワールド～ 九十九伸一バルセロナ画業４０周年記念展-Virtual City BCN-	12/9～12	鎌倉芸術館ギャラリー３
	ナショナルトラストコンサート ～音楽で語る鎌倉～	12/14	鎌倉生涯学習センター きらら鎌倉
	鎌倉芸術館　第九コンサート ～第九を歌う歓喜の集い～	12/21	鎌倉芸術館大ホール
	TANBIISM タンビズム 鉄斎からだ絵寫眞展	12/25～27	鎌倉芸術館ギャラリー２
	第 20 回鎌倉芸術祭特別記念 特別展「鎌倉初公開　あの人にあえる！清方の代表作＜築地明石町＞三部作」	10/25～11/30	鎌倉市鏑木清方記念美術館
	第 20 回鎌倉芸術祭特別記念 《築地明石町》の魅力に迫る～音楽と講演会～	11/1	鎌倉女子大学二階堂学舎 松本尚記念ホール

（ウ）後援事業

①	「吉里吉里忌２０２５」 主催者：吉里吉里忌実行委員会/山形県川西町/井上事務所 　縁のあるゲストが様々な視点から井上ひさしを語る講演会 令和７年４月 20 日（日） 川西町フレンドリープラザ 700 人
②	「フランティシェク・ホスト＆染川真弓デュオコンサート」 主催：アトリエｍａｙｕ 　チェコ・フィルフィルハーモニー管弦楽団入団 50 年目を迎えるＦ・ホスト氏のチェロ演奏とピアノ、ソプラノ松原みなみさんの歌の室内楽コンサート 令和７年５月 24 日（土）14：00 開演 逗子文化プラザなぎさホール 165 人
③	「江藤有希トリオ with 落合さとこ　鎌倉公演」 主催：Welcome to Kamakura Project 令和７年７月 21 日 鎌倉佐助サロン（笹野邸） 63 人
④	「第３回鎌倉文章コンクール」 主催：イル合同会社 　　五行歌の文章コンクール 令和７年 12 月１日～令和８年１月 31 日 令和８年３月 31 日受賞者発表 1,000 作品

イ　市民の芸術文化活動の育成及び支援に関する事業（定款第４条(4)）

（ア）鎌倉市からの受託事業

鎌倉の伝統文化を若い世代に伝える「伝統文化伝承事業」を下記の日程・内容で実施いたしました。

①	令和７年度鎌倉市伝統文化伝承事業　むねキュン！鎌倉 夏休みキッズプログラム 鎌倉の文化 大はっけん Vol.4 令和７年８月 14 日（木）～17 日（日）、22 日（金）、23 日（土）、 　　９月５日（金） 開催イベント・ワークショップ ・写真とクイズで探検鎌倉文化！ ・心にひびく・・・鼓、三味線・箏　和楽器ワンダーランド ・楽しい体験で鎌倉彫を知ろう！ ・ひとりでゆかたを着てみよう！

	・鎌倉の古いたてものを知ろう！ ・ぽん！っと心にひびく・・・小鼓ワークショップ ・三味線と箏でさくらを弾いてみよう！ ・手作り甲冑で鎌倉武士に変身！ ・おいしく楽しく茶道体験！ ・落語～大喜利に参加してみよう！ ・子ども落語の世界 鎌倉芸術館小ホール、ギャラリー、集会室、和室 ・円覚寺「龍隠庵」で和尚の話を聞いて座禅を組もう！ 円覚寺「龍隠庵」 ＜東アジア文化都市事業＞※日・中・韓3か国の代表都市による文化事業 ・「中国の弦楽器　二胡ってどんな音？」集会室 ・「韓国の打楽器　チャンゴ・ソゴにふれてみよう」集会室 ・「ひびきのちがいを感じてみよう！」小ホール ※台風のため中止 603人

（イ）講師派遣

①	文学講座「鎌倉ゆかりの文学」講師派遣 令和7年5月28日(木) 鎌倉女学院中学校 157人
②	全国美術館会議エクスカーション「美術と文学と歴史的建造物」講師派遣 令和8年2月27日(金) 全国美術館会議第40回学芸員研修会 12人

（ウ）他団体との協力事業

鎌倉俳句&ハイクは、鎌倉にゆかりのある俳句を通じて、鎌倉の文化・観光の振興と地域活性化を図ることを目的とした通年事業です。鎌倉市、鎌倉市観光協会、鎌倉商工会議所など市内団体と実行委員会形式で行い、当財団が事務局を運営しました。

①	鎌倉俳句&ハイク実行委員会の運営 実行委員会2回開催
	投句ポストの句の回収、各季入選作品の選考と発表 年4回（5月、8月、11月、2月）　1年間投句数　3,898句
	鎌倉俳句&ハイク年間大賞の選考及び表彰 鎌倉文学館休館のため式典は行わず、賞品及び賞状の郵送による表彰実施
	鎌倉駅地下道ギャラリー50にて鎌倉俳句&ハイク入選作掲示と事業の周知 令和7年6月10日（火）～6月16日（月）　7日間

（エ）総合学習事業への協力

①	総合的な学習の時間における職場訪問への協力 鎌倉市立大船中学校１年生　５人 令和７年 11 月 11 日（火）

（２）法人管理

令和７年 12 月 22 日（月）監督官庁である神奈川県総務局組織人材部文書課公益・宗教法人グループ（神奈川県公益等認定審議会事務局）による立入検査を受けました。この立入検査は、公益法人の運営上の注意点等の喚起や制度の理解を目的としたもので、結果、違反やミスの指摘はありませんでした。

そのほか、役員会の運営など法令、定款や諸規程に基づき法人を運営し、厳正な会計処理をおこない、これらについて神奈川県および鎌倉市に対し、定期提出書類により報告しました。

2　鎌倉芸術館

令和７年度は、第６期指定管理期間の４年目として運営を行いました。

施設管理運営および貸与事業として、施設の老朽化により設備等に不具合が生じたものについては鎌倉市と連絡を密にしながら迅速に対応しました。予防保全の考え方に基づく設備の保守管理に取り組み、利用者がより快適に使いやすい施設を目指しました。来館者は、年間 485,242 人となりました。

鑑賞創造事業について、自主事業として落語会を行ったほか、共催事業としてバレエや古典芸能、世界的に活躍する演奏者によるリサイタルなど多彩なジャンルの事業に取り組みました。また昨年度に引き続き市民のための育成支援事業として、例年好評の市民参加による「第九コンサート」や「鎌倉学」シリーズを実施。また、子どもたちを対象とした事業、地域や市内文化施設との連携活動などを行いました。

（１）公益目的事業

ア　芸術文化の創造及び鑑賞機会の提供に関する事業（定款第４条(1)）

古典芸能のほか、鎌倉芸術館ならではの事業を実施しました。

①	「鎌倉芸術館オープンデイ 2025」　※一部「大船まつり」との共催 令和７年５月 18 日（日）10：30～16：00　鎌倉芸術館全館 ・鎌倉シティブラス　第 23 回プロムナードコンサート（大ホール） ・弾いてみよう２台のピアノ♪（小ホール） ・ドゥクシャムツェラン＆ファルコン（エントランス） ・オープンマイク ・茶道にふれてみよう（和室） ・わくわくミュージアム（ギャラリー1） ・大船まつりわがまち大船写真展 2025（ギャラリー2）共催 ・第 22 回大船まつりこどもポスター展（ギャラリー3）共催 1,713 人
②	第 56 回鎌倉名人会「春風亭一之輔 独演会」 令和７年６月 20 日（金）19:00 開演 鎌倉芸術館小ホール 出演：春風亭一之輔、江戸家猫八（動物ものまね） 566 人

また、鑑賞創造事業を補完するような優れた公演については、共催事業として取り組みました。

①	石田組 いざ、鎌倉！ 令和７年４月 29 日（火・祝）14：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：如水会鎌倉・逗葉支部 出演：石田組 石田泰尚、佐久間聡一、東亮汰、双紙正哉、村井俊朗、田村昭博（ヴァイオリン） 木下雄介、古屋聡見、長石篤志（ヴィオラ） 西谷牧人、弘田徹、大宮理人（チェロ） 米長幸一（コントラバス） 1,490 人
②	バルカン室内管弦楽団鎌倉公演 2025 ―World Peace Concert in Kamakura 2025 令和７年５月 16 日（金）19：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：バルカン室内管弦楽団日本公演実行委員会 出演：バルカン室内管弦楽団、立川志の輔（ピースメッセンジャー）、 柳澤寿男（指揮）、藤井隆太（フルート）、 鎌倉合唱連盟有志（合唱） 500 人
③	現代工芸美術展 鎌倉展 令和７年７月６日（日）～7 月 14 日（月）10：00～18：00 鎌倉芸術館ギャラリー1・2・3 主催：現代工芸美術家協会 神奈川・静岡会 1,428 人
④	新日本フィルハーモニー交響楽団　特別演奏会 ファミリーコンサート 2025“未来への贈りもの” 令和７年７月 12 日（土）14：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団、澤村杏太朗（指揮）、 Cocomi（フルート）、渡辺眞伍（ナビゲーター） 1,004 人

⑤	横浜バレエフェスティバル 2025 in 鎌倉 令和７年８月２日（土）16：00 開演 Ａプロ 令和７年８月３日（日）14：00 開演 Ｂプロ 鎌倉芸術館大ホール 主催：株式会社ソイプランニング SHIVER バレエ公演事務局 出演：小池ミモザ、高橋絵里奈(8/2 土 Ａプロのみ)、 加瀬栞、木村優里(8/3 日 Ｂプロのみ)、 秋山瑛、影山茉以、津川友利江、高瀬譜希子、中島耀、奥村康祐、 渡邊峻郁(8/3 日 Ｂプロのみ)、 二山治雄、ジェームズ・ストリーター(8/2 土 Ａプロのみ)、 ロレンツォ・トロセーロ、ローラン・ルガル、 ジュンヌバレエ YOKOHAMA、他 1,550 人
⑥	ウクライナ国立バレエ「スペシャル・セレクション 2025」 令和７年８月７日（木）14：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：光藍社 出演：ウクライナ国立バレエ　イローナ・クラチェンコ、アナスタシア・ シェフチェンコほか 574 人
⑦	クリストフ・トラックスラー ピアノリサイタル 令和７年９月 23 日（火・祝）15：00 開演 鎌倉芸術館小ホール 主催：Art Creative Japan 出演：クリストフ・トラックスラー 400 人
⑧	松山バレエ団「くるみ割り人形」鎌倉芸術館版 令和７年 12 月 13 日（土）14：30 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：公益財団法人松山バレエ団 出演：森下洋子、大谷真郷、松山バレエ団 1500 人

⑨	神奈川県民ホールがやってくる！ ファンタスティック・ガラコンサート 2025～愛の贈り物～ 令和８年１月 10 日（土）15：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：神奈川県 出演：三ツ橋敬子（指揮・お話）、 上野水香（東京バレエ団ゲスト・プリンシパル）、 厚地康雄、ブラウリオ・アルバレス、鈴木大介（ギター）、 神奈川フィルハーモニー管弦楽団（管弦楽） 900 人
⑩	(公社)日本バレエ協会関東支部神奈川ブロック第 40 回記念自主公演 Ballet Art KANAGAWA2026 コッペリア全幕 令和８年１月 18 日（日）13：00 開演（昼の部）、17：30 開演（夜の部） 鎌倉芸術館大ホール 主催：(公社)日本バレエ協会 関東支部神奈川ブロック 出演：《昼の部》岸本凜、山下湧吾、清水健太 《夜の部》米沢唯、秋元康臣、清水健太、 木村康人（指揮）、夏山周久（演出・再振付）、 俊友会管弦楽団（演奏） 1,500 人
⑪	神奈川県美術展 60 周年記念 受賞作家展『これまでも、これからも』 ／併催展 中高生特別企画展 令和８年１月 23 日（金）～31 日（土）10：00～17：00 鎌倉芸術館ギャラリー1・2・3 主催：神奈川県美術展委員会、神奈川県民ホール、神奈川県 2,186 人
⑫	前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル 令和８年２月 11 日（水・祝）14：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 主催：ヒラサ・オフィス 出演：前橋汀子（ヴァイオリン）、 ヴァハン・マルディロシアン（ピアノ） 1,104 人
⑬	第 58 回鎌倉名人会「神田伯山 独演会」 令和８年２月 20 日（金）19:00 開演 鎌倉芸術館小ホール 主催：株式会社影向舎 出演：神田伯山 572 人

⑭	KAAT カナガワ・ツアー・プロジェクト 第三弾 「冒険者たち～JOURNEY TO THE WEST～」 「帰ってきた冒険者たち～闇に落ちたカナガワを救え！～」 令和８年３月７日（土）16：00 開演 令和８年３月８日（日）15：00 開演 鎌倉芸術館小ホール 共同主催：KAAT 神奈川芸術劇場 出演：柄本時生、菅原永二、佐々木春香、長塚圭史、成河 473 人

イ　市民の芸術文化活動の育成及び支援に関する事業（定款第４条(4)）

市民の芸術文化への理解と関心を深め、市民の芸術文化活動への参加を促進するための事業を実施しました。

また、芸術館事業や芸術文化への若い世代の興味関心を高めるため、次代を担うこども向けの事業や、学生インターンの受け入れを行いました。

（ア）市民を対象とした事業の実施

市民合唱団による第九コンサートや、鎌倉の魅力を伝える講座や市内散策を行いました。

①	鎌倉学シリーズ①　鎌倉学散策「稲村ガ崎周辺」 令和７年 10 月 21 日（火）、27 日（月）、30 日（木）10：00～ 講師：鎌倉芸術館職員 53 人
②	鎌倉学シリーズ②　川端康成邸庭園公開 令和７年 11 月 15 日（土）１回目 11：00～、２回目 13：30～ 市内川端康成邸 共催：（公財）川端康成記念会 29 人
③	鎌倉芸術館「第九」コンサート 2025 令和７年 12 月 21 日（日）15：00 開演 鎌倉芸術館大ホール 出演：河上隆介（指揮）、鎌倉交響楽団（管弦楽）、 安井陽子（ソプラノ）、藤田彩歌（メゾソプラノ）、 濱松孝行（テノール）、近藤圭（バリトン）、 鎌倉芸術館第九合唱団（合唱）、富澤裕・辻瑞幹彦（合唱指導） 合唱団 240 人
④	鎌倉学シリーズ③　原田寛講演会「鎌倉の四季を写す」 令和８年３月 28 日（土）14：00 開演 鎌倉芸術館集会室 講師：原田寛（古都写真家） 89 人

（イ）若い世代を対象とした事業の実施

次代を担うこどもたちを対象に、絵本の展覧会およびコンサートを行いました。また昨年に引き続き、令和７年度文化庁文化芸術による子供育成推進事業文化施設等活用事業の助成金を得て、新日本フィルハーモニー交響楽団による市内および近隣の小中学生を無料招待する公演を行いました。

①	こどもてんらん会「和歌山静子の世界展」 令和７年７月 31 日（木）～8 月 12 日（火）9：00～17：00 鎌倉芸術館ギャラリー2 協力：理論社 ・関連イベント 紙芝居の会 令和７年８月１日(金)、５日(火)、８日(金)、11 日（月・祝） 11：00～11：30 鎌倉芸術館ギャラリー3 協力：紙芝居文化推進協議会 ・関連イベント スペシャルギャラリートーク 令和７年８月 10 日（日）14：00 鎌倉芸術館ギャラリー2 出演：和歌山大夏、長野ヒデ子（絵本・紙芝居作家） 742 人
②	夏休みこどもコンサート 「絵本と音楽～おはなしがいっぱい」 令和７年８月９日（土）14：00 開演 鎌倉芸術館小ホール 出演：語りと音楽・花音(額田泉・大花薫(朗読)、実近房枝(ピアノ)) 265 人
③	令和７年度文化庁文化芸術による子供育成推進事業 文化施設等活用事業 令和７年９月 30 日（火）10：30 開演／14：00 開演 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団、伶楽舎、サキソフォックス 2,683 人

（ウ）インターンシップ受け入れの実施

①	インターンシップ (1) 鎌倉女子大学３年生 ５人 令和７年８月５日（火）～19 日（火）10 日間 (2) 鎌倉湘南地域県立高校生 １人 令和７年８月 14 日（金）、15 日（土） (3) 鎌倉市立小坂小学校２年生 109 人 令和７年 12 月４日（木）

ウ　文化施設の管理運営事業（定款第４条(5)）

鎌倉芸術館（鎌倉市大船 6-1-2）の指定管理者(指定管理期間令和４年４月１日～令和９年３月 31 日)として、鎌倉市との、鎌倉芸術館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

開館日 327 日、年間来館者数 485,242 人、利用率 83.7%

エ　その他公益目的を達成するため必要な事業（定款第４条(6)）

（ア）他館・他施設との連携事業

①	主催事業 ・「鎌倉芸術館オープンデイ 2025」（再掲） わくわくミュージアム（ギャラリー１） 協力：大船フラワーセンター、川喜多映画記念館、鏑木清方記念美術館 ・鎌倉学シリーズ②「鎌倉学散策　川端康成邸庭園公開」（再掲） 共催：公益財団法人川端康成記念会
②	共催として連携 「大船まつり」（再掲）　主催：大船まつり実行委員会 令和７年５月 18 日（日）10:30～16：00 ・大船まつりわがまち大船写真展 2025（ギャラリー2）共催 ・第 22 回大船まつりこどもポスター展（ギャラリー3）共催

（イ）事業・イベントに関連した広報宣伝

①	情報紙「アート・ニュース」の発行・配付 発行：季刊４回／年 発行部数：夏号 15 万部、秋・冬号 8.5 万部、春号８千部 鎌倉芸術館の公演情報、施設利用情報等を掲載した情報紙を発行 市内公共施設へ配架するほか、市内世帯へ配付（～冬号）や近隣世帯へ配布（～夏号）を行った
②	HP・SNS の活用 公式 HP に加え、X（旧 Twitter）、Instagram などの SNS を活用し主共催事業のお知らせなどを発信 また、音楽・落語などの公演情報サイトに情報を提供
③	ギャラリー50 への掲示 主共催事業や施設利用の案内を鎌倉駅のギャラリー50 に掲示 【春】５月 20 日(火)～26 日(月)　７日 【秋】９月９日(火)～16 日(火)　８日
④	番組出演　鎌倉 FM「鎌倉シーサイドステーション」 令和７年４月～令和８年３月まで毎月１回放送 出演：鎌倉芸術館職員

（ウ）会員組織の運営

令和 7 年 10 月 31 日の鎌倉芸術館チケットセンターの閉鎖にともない、会員組織については休止しています。

（２）収益事業（定款第 5 条（1）及び（2））

当財団の公益目的事業の推進に資するため、鎌倉芸術館駐車場の管理運営業務などの収益事業を行いました。

3　鎌倉文学館

令和 7 年度は、大規模修繕のための休館の 3 年目で、昨年度と同様に鎌倉文学館の収蔵品等管理業務と鎌倉文学館資料のデジタルアーカイブ業務を鎌倉市から受託し、実施しました。また、また、令和 5 年に鎌倉市と茨城県古河市が締結した文化観光交流協定の関連事業として、鎌倉市名誉市民の永井路子の展覧会業務を市から受託し実施しました。その他に、鎌倉文学館で行ってきた鑑賞創造事業育成支援事業等の一部を、鎌倉芸術館の事業として継承し実施しました。

（1）公益目的事業

ア　芸術文化の創造及び鑑賞機会の提供に関する事業（定款第 4 条(1)）

鎌倉市より、古河市との文化観光交流協定事業として「生誕 100 年　永井路子展」を受託し、下記のとおり実施しました。

①	鎌倉市・古河市 文化観光交流協定事業 古河文学館・鎌倉文学館巡回企画展 「生誕 100 年　永井路子展」 会　期：令和 8 年 2 月 21 日(土)～3 月 22 日(日) 日　数：28 日 会　場：鎌倉芸術館ギャラリー２ 観覧料：無料 入場者：1,681 人
②	関連イベント／トークイベント「素顔の永井路子」 日　時：令和 8 年 3 月 7 日(土)　14:00～15:30 会　場：鎌倉芸術館会議室１ 登壇者：石井哀草果氏（永井路子令妹）、秋澤正之氏（古河文学館館長） 聞き手：財団職員 参加費：無料 参加者 64 人
③	関連イベント／展示解説 学芸員によるギャラリートーク（各回 25 分程度） 会　場：鎌倉芸術館ギャラリー２ トーク：財団職員 参加方法：参加自由・無料 開催日時・参加者： 2 月 28 日(土)①11:00～/11 人　②14:00～/13 人 3 月 10 日(火)①14:00～/15 人 3 月 15 日(日)①11:00～/14 人　②14:00～/10 人 計 63 人

イ　芸術文化の振興に関する調査研究（定款第 4 条(2)）

財団として全国文学館協議会、日本近代文学館会員組織に加盟し、全国の文学館と情報交換するなど、文学館の動向について情報収集につとめました。調査研究は、「全国文学館協議会紀要第 19 号」に論考「鎌倉文学館蔵　改造社の講演旅行中の里見弴と芥川龍之介の写真について」を発表しました。

ウ　市民の芸術文化活動の育成及び支援事業(定款第４条(4))

川端康成邸庭園公開を鎌倉芸術館事業として継承し実施しました。

エ　文化施設の管理運営事業（定款第４条(5)）

鎌倉市から鎌倉文学館の収蔵品等管理業務とデジタルアーカイブ業務を受託し実施しました。

オ　その他公益目的を達成するために必要な事業（定款第４条（6））

令和７年度、実施はありませんでした。

（２）収益事業（定款第５条(1)及び(2)）

令和７年度、実施はありませんでした。

4　鏑木清方記念美術館

第５期指定管理期間の２年目にあたる令和７年度は「地域に重点化した清方芸術の普及」を年間の目標とし、多様なテーマによる展覧会を開催しました。

特別展では初公開の個人コレクションや近年重要文化財に指定された清方の代表作《築地明石町》三部作を紹介しました。近代日本美術史における傑作の一つと謳われる本三部作の公開を文化庁へ申請するにあたり、環境調査と環境改善に取り組みました。また開催に際しては、映像作品の紹介や音楽コンサート形式の講演会を開催したほか、新たにオリジナルグッズの制作販売を行い、鑑賞者が楽しみながら理解を深められるよう多角的な手法で取り組みました。収蔵品により構成する企画展では、一作品の魅力を掘り下げたテーマで展示しました。

普及事業ではワークショップなどを積極的に開催し、日本画や版画を実際に体験できる機会を提供するなど、展示事業、普及事業共に地域や当館の特色を意識した取り組みを実践しました。年間の来館者は19,966人となりました。

（１）公益目的事業

ア　芸術文化の創造及び鑑賞機会の提供に関する事業（定款第４条(1)）

（ア）展示事業

展示事業は特別展３回、企画展５回を開催しました。特別展では、初公開となる明橋コレクションからテーマを選定して紹介したほか、長年所在不明であったゆえに幻の代表作と言われた代表作《築地明石町》三部作を紹介しました。重要文化財の展示のために展示室の空気質環境調査をおこない、環境改善にも努めました。企画展では、当館の代表的な収蔵品の中から《朝涼》と《朝夕安居》を取り上げ、各作品の魅力を掘り下げるテーマで展示し、また令和6年度の「卓上芸術」に関する調査研究の成果を展覧会につなげ紹介しました。

①	※令和６年度からの継続事業 企画展「着物の美 ―清方美人の着こなし―」 令和７年４月１日（火）～4月13日（日）　12日 （令和７年３月１日（土）から継続　38日） 808人
②	特別展「もの想う美人 ―明橋コレクションでたどる女性美―」 令和７年４月17日（木）～5月21日（水）　31日 1,814人
③	特別展「美はすぐそこに ―主情派・鏑木清方―」 令和７年５月24日（土）～6月29日（日）　31日 2,009人
④	企画展「《朝夕安居》大解剖！ ―清方えがく、夏の暮らし―」 令和７年７月５日（土）～8月24日（日）　44日 2,231人

⑤	企画展「《朝涼》ができるまで ―清方芸術の前半生―」 令和7年8月30日（土）～10月19日（日）　44日 2,194人
⑥	鎌倉初公開　特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」 令和7年10月25日（土）～11月30日（日）　32日 6,013人
⑦	企画展「冬美人 ―押絵羽子板とともに―」 令和7年12月5日（金）～令和8年1月12日（月・祝）　29日 1,949人
⑧	企画展「見る・愛でる 小さな芸術 ―鏑木清方の卓上芸術―」 令和8年1月17日（土）～3月1日（日）　32日 1,744人
⑨	企画展「清方の肖像画 ―肖せるということ、いい絵であること―」 令和8年3月7日（土）～3月31日（火）　21日 （令和8年4月12日（日）まで継続） 1,204人

開館日数276日、年間入館者数　19,966人（1日平均72人）

年間来館者目標人数　19,000人（105.1%達成）

イ　芸術文化の振興に関する調査研究（定款第4条(2)）

調査研究においては、明治の浮世絵系画家と画業について調査しました。また、作品及び資料の図版と解説を閲覧できる「収蔵品データベース」に作品と挿絵の画像データなどを42件追加し、令和6年度の年報とともにホームページで公開しました。

さらに、専門知識を有した翻刻研究員 2 名とともに、新たに寄贈された清方日記の翻刻作業を実施しました。

（ア）叢書の製作

①	叢書25「鏑木清方と明治の浮世絵系画家（仮）」製作のための準備・調査

（イ）収蔵作品の修復

①	収蔵作品や資料の修復（1点）

（ウ）全収蔵品デジタルアーカイブの作成

①	ホームページ上の「収蔵品データベース」へ作品（3 点）、挿絵（39 点）の追加　　令和8年3月28日（土）公開

（エ）清方日記の翻刻作業の実施

①	清方日記の翻刻 明治26年～昭和47年（全53冊）のうち　10冊完了、2冊作業進行中

ウ　芸術文化の振興に関する情報の収集及び提供事業（定款第４条(3)）

鎌倉市鏑木清方記念美術館と鏑木清方の情報を発信するため、令和６年度の年報を作成し、ホームページで公開しました。

①	令和６年度の活動内容を年報にまとめてホームページ上で公開 令和８年３月 28 日（土）公開
②	公式 YouTube への初心者向け収蔵作品紹介動画（英語字幕付き）の配信 作品：《一葉女史の墓》 令和８年３月 28 日（土）公開

エ　市民の芸術文化活動の育成及び支援事業（定款第４条(4)）

普及事業は、展覧会に関連したテーマの美術講演会や演奏会のほか、日本画への理解を深めていただくためのワークショップなどを開催しました。また子ども向けワークショップや学校・フリースクールを対象にした見学の受け入れ、アウトリーチ活動にも数多く取り組み、若年層への清方芸術の普及に努めました。

地域の美術館博物館との連携事業も継続して実施し、これまで蓄積してきた成果を全国美術館会議主催の研修会開催にもつなげました。

社会貢献事業としては学芸員実習生や中学生・高校生インターンシップも例年通り受け入れました。

（ア）講座・ワークショップ等

①	美術講演会 演題「上原コレクションにみる美人画 ― 鏑木清方を中心に」 令和７年６月７日（土）13:00 開講 会　場：鎌倉婦人子供会館 ホール 講　師：土屋絵美氏（上原美術館 学芸員） 31 人
②	美術講演会 演題「《築地明石町》の魅力に迫る 音楽と講演会」 令和７年 11 月１日（土）13:00 開演 会　場：鎌倉女子大学二階堂学舎 松本尚記念ホール 出　演：村田望氏（歌唱）、中澤美紀氏（ピアノ） 講　師：山下裕二氏（明治学院大学教授・美術史家） 140 人
③	ギャラリートーク（展示解説） 毎月第２・４土曜日等に開催。　64 日（計 77 回） 1,688 人

④	市民講座 令和７年５月３日(土)、６月 21 日（土）、11 月 15 日（土）、 11 月 24 日（月・祝）、令和８年２月 21 日（土）（計５回） 会　場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講　師：鏑木清方記念美術館学芸員、及び客員研究員 189 人
⑤	日本画ワークショップ 「日本画材を使って描いてみよう！」 令和７年５月 25 日（日）21 人、６月 22 日（日）22 人、 ９月 20 日（土）19 人、10 月 18 日（土）24 人、 12 月 14 日（日）21 人 107 人
⑥	石版画ワークショップ 「石版画の仕組みを体験してみよう！」 令和８年２月 15 日（日） 11 人
⑦	日本画制作実演 令和７年９月 13 日（土）、14 日（日） 会　場：鎌倉市鏑木清方記念美術館 講　師：只野彩佳氏（日本画家） 60 人
⑧	親子・子ども参加プログラム 「浮世絵の多色摺り技法を体験してみよう！」 令和７年４月３日（木）、５日（土） 25 人（内、同伴者 11 人）
⑨	子ども参加プログラム 「日本画材を使って絵巻物を描こう！」 令和７年７月 29 日（木）、31 日（金） 37 人（内、同伴者 17 人）
⑩	子ども参加プログラム 「石版画の仕組みを使って、水の生き物を刷ってみよう！」 令和７年８月６日（水）、７日（木） 17 人（内、同伴者７人）
⑪	子ども参加プログラム　「春休み親子鑑賞」 令和７年４月１日（火）～6 日（日） 37 人（内、同伴者 18 人）
⑫	子ども参加プログラム　「夏休み親子鑑賞」 令和７年７月５日（土）～8 月 24 日（日） 155 人（内、同伴者 81 人）

⑬	子ども参加プログラム　「春休み親子鑑賞」 令和８年３月 26 日（木）～3 月 31 日（火） （令和８年４月５日（日）まで継続）　15 人（内、同伴者９人）
⑭	未就学児童と小学校低学年対象ワークショップ 「親子で美術館へ行ってみよう！」 令和７年７月 30 日（水） 31 人
⑮	子どもたちが美術館で楽しく過ごすための動画特別上映 令和７年７月５日（土）～8 月 24 日（日）
⑯	子ども社会見学 令和７年５月７日（水）氷見市立十三中学校　12 人 令和７年６月 22 日（日）神奈川大学付属中・高等学校　9 人 令和７年 10 月 16 日（木）佐助保育園　20 人 令和７年３月 26 日（水）フリースクール Largo　4 人 45 人
⑰	アウトリーチ 逗子開成中学校・高等学校 令和７年７月 19 日（土）美術館見学　10 人（内、ワークショップ参加 9 人） 令和７年 12 月６日（土）隅田川周辺散策　14 人 24 人

（イ）　実習・インターンシップ受け入れ

①	学芸員実習生の受け入れ 相模女子大学　1 人、聖心女子大学　1 人、多摩美術大学　1 人、 武蔵野美術大学　1 人（計４人） 令和７年７月 29 日（火）～8 月２日（土）、8 月５日（火）～8 日（金）、 8 月 26 日（火）、28 日（木）　11 日間
②	インターンシップの受け入れ （1）七里ガ浜高等学校　2 人　令和７年８月 20 日（水） （2）市立大船中学校　2 人　令和７年 11 月 11 日（火）

オ　文化施設の管理運営事業（定款第４条(5)）

鎌倉市鏑木清方記念美術館（鎌倉市雪ノ下 1-5-25）の指定管理者（指定管理期間令和６年４月１日～令和 11 年３月 31 日）として、鎌倉市との鎌倉市鏑木清方記念美術館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づいて管理運営を実施しました。

カ　その他公益目的を達成するために必要な事業（定款第４条(6)）

（ア）他施設との連携事業

①	鎌倉市川喜多映画記念館、神奈川県立近代美術館 鎌倉別館、鎌倉国宝館、 鎌倉歴史文化交流館との連携企画 「鎌倉文化ゾーン　小町通り八幡宮エリア　ミュージアムめぐり 　スタンプラリー」 令和7年4月26日（土）～令和8年3月31日（火） 80人
②	芸術館との連携 芸術館オープンデイ「わくわくミュージアム」 日本画ワークショップ「ミニミニ日本画を描こう！」を実施 令和7年5月18日（日） 23人
③	「鎌倉文化ゾーン　小町通り八幡宮エリア　ミュージアムめぐり 　スタンプラリー」関連企画 「先生のためのミュージアム活用」を実施 令和7年8月8日（金） 4人
④	東アジア文化都市2025鎌倉市　連携 企画展「《朝涼》ができるまで ―清方芸術の前半生―」（再掲） 令和7年8月30日（土）～10月19日（日） 特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」（再掲） 令和7年10月25日（土）～11月30日（日）
⑤	第20回鎌倉芸術祭　特別記念 特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」（再掲） 令和7年10月25日（土）～11月30日（日） 特別展関連イベント「《築地明石町》の魅力に迫る音楽と講演会」（再掲） 令和7年11月1日（土） 会　場：鎌倉女子大学二階堂学舎 松本尚記念ホール 出　演：村田望氏（歌唱）、中澤美紀氏（ピアノ） 講　師：山下裕二氏（明治学院大学教授・美術史家）
⑥	山口蓬春記念館との連携企画 「日本画家の旧居跡めぐり　鏑木清方と山口蓬春」 相互割引と両館の学芸員によるトークリレーを実施 令和7年12月5日（金）～令和8年1月25日（日） 1月8日（木）「鏑木清方と山口蓬春夫妻」 講師：吉田敬氏（山口蓬春記念館学芸員）　16人 1月22日（木）「鏑木清方と山口蓬春の昭和100年」 講師：今西彩子（当館学芸員）　16人 相互割引利用者　7人
⑦	一般社団法人全国美術館会議第40回学芸員研修会「地域社会と美術館」 主催：全国美術館会議（小規模館研究部会担当）共催：財団 令和8年2月26日（木） 　学芸員研修会　鎌倉芸術館3階　集会室　124人 令和8年2月27日（金） 　エクスカーション（鎌倉体験コース　４コース）　77人

⑧	番組出演　鎌倉 FM「鎌倉シーサイドステーション 令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月まで毎月 1 回放送 出演者：鏑木清方記念美術館職員

（イ）事業協力等

①	鎌倉児童ホーム 出張ワークショップへの講師派遣 令和 7 年 8 月 11 日（月祝） 講師：鏑木清方記念美術館職員 13 人

（ウ）事業・イベントに関連した広報宣伝

①	国際博物館の日記念　図録プレゼント 令和 7 年 5 月 18 日（日） 50 人
②	「清方が大切にしていた紫陽花にまつわる風習をやってみよう！」 清方がおこなっていた土用の風習の紹介と赤い水引の配布（各日先着 30 人） 令和 7 年 6 月 10 日（火）～22 日（日）　12 日 240 人
③	清方誕生日記念！絵はがきプレゼント＆展示解説 令和 7 年 8 月 30 日（土）～31 日（日）　2 日 絵はがきプレゼント　100 人 展示解説　19 人
④	特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」内覧会 令和 7 年 10 月 24 日（金）
⑤	有料広告　「芸術新潮」（前面カラー） 令和 7 年 10 月 24 日（金） 特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」
⑥	JR、江ノ電鎌倉駅へのポスター掲出 JR：令和 7 年 10 月 28 日（火）～11 月 10 日（月） 江ノ電：令和 7 年 10 月 24 日（金）～11 月 6 日（木） 特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」
⑦	NHK 総合　首都圏ネットワーク「しゅと犬くん」コーナーで生放送 令和 7 年 10 月 30 日（木） 特別展「あの人に会える！清方の代表作〈築地明石町〉三部作」

⑧	企画展「冬美人 ―押絵羽子板とともに―」 関連企画「おしゃれコーデグランプリ」 令和７年 12 月５日（金）～令和８年１月 12 日（月・祝）　29 日 関連企画「初夢の《宝船》描き写しコーナー」 令和７年 12 月５日（金）～12 月 28 日（日）　22 日 関連企画「新春福引き」プレゼント 令和８年１月４日（日）～1 月 12 日（月祝）　8 日　767 人 関連企画「新春初売り」 令和８年１月４日（日）～1 月９日（金）　5 日　購入：61 人

（エ）来館者誘引割引

①	スタンプカード 令和７年４月１日（火）～令和８年３月 31 日（火） 33 人
②	年間パスポート 令和７年４月１日（火）～令和８年３月 31 日（火） 購入：163 人／入館：951 人
③	着物割引 令和７年４月１日（火）～令和８年３月 31 日（火） 226 人
④	市民同伴者割引 令和７年４月１日（火）～令和８年３月 31 日（火） 一般　408 人／小・中学生　0 人

（オ）鎌倉市鏑木清方記念美術館外での広報宣伝

①	ギャラリー50 への掲示 普及事業の子ども参加プログラムの作品と美術館事業などの案内 【春】５月 20 日（火）から 26 日（月）　7 日 【秋】９月９日（火）から 15 日（月）　7 日

（カ）ボランティアの活動

専門知識の講義を受けたスタッフが、清方日記の翻刻協力や手話通訳の協力、ワークショップ運営の補助など、調査研究・教育普及事業等に参加しました。

（キ）客員研究員の活動

客員研究員が市民講座や調査研究事業等の美術館事業に携わりました。

（２）収益事業（定款第５条(1)及び(2)）

来館者サービスの一環として、美術館オリジナルの絵はがき・一筆箋などのミュージアムグッズや叢書を販売し、希望者には通信販売で対応しました。

また、書籍などの受託グッズ販売も併せて行いました。

Ⅱ　処務の概要

1　役員等に関する事項

理　事　名　簿

（令和８年３月末現在）

理　事　長	牧田　知江子
副　理　事　長	兵藤　芳朗
専　務　理　事	冨野　良視
理　事	朝比奈　惠温
理　事	瀧下　嘉弘
理　事	永井　健一
理　事	眞室　佳武
監　事	梨木　はるみ
監　事	東山　勉

評　議　員　名　簿

（令和８年３月末現在）

評　議　員	赤松　加寿江
評　議　員	泉　昭子
評　議　員	香川　智佳子
評　議　員	小林　千穂
評　議　員	後藤　圭子
評　議　員	長嶋　宏和
評　議　員	野口　稔
評　議　員	堂谷　すみれ
評　議　員	益田　朋子
評　議　員	村田　佳代子

２　理事会等に関する事項

（１）理事会

第１回　開催日　令和７年５月 27 日

議案第１号　令和６年度事業報告について

議案第２号　令和６年度一般会計及び特別会計収支決算について

議案第３号　令和７年度資金収支予算の変更について

議案第４号　令和７年度定時評議員会の日時、場所、目的である事項について

報告事項１　令和６年度第３回理事会以降の職務の執行の状況報告

第２回　開催日　令和７年 11 月６日

議案第５号　令和８年度事業計画について

議案第６号　公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団財産調整積立資産規程の制定について

議案第７号　令和７年度資金収支予算の変更について

議案第８号　令和７年度第２回評議員会の日時、場所、目的である事項について

報告事項２　鎌倉芸術館指定管理業務外部評価の実施結果について

報告事項３　令和７年度第１回理事会以降の職務の執行の状況報告

第３回　開催日　令和８年２月 25 日

議案第９号　令和７年度資金収支予算の変更について

議案第 10 号　基本財産の一部取崩しについて

議案第 11 号　令和８年度事業計画及び令和８年度一般会計及び特別会計収支予算について

議案第 12 号　評議員会に提出する理事候補者の推薦について

議案第 13 号　評議員会に提出する評議員候補者の推薦について

議案第 14 号　公立文化施設役員賠償責任保険への加入について

議案第 15 号　令和７年度第３回評議員会の日時、場所、目的である事項について

上記の日程で理事会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。

（２）監査

開催日　令和７年５月 16 日

監査内容　令和６年度公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団の決算について

上記の日程で決算監査を行い、令和６年度の決算書類は適正であると認められました。

（３）評議員会

定　時　開催日　令和７年６月 13 日

議案第１号　令和６年度事業報告について

議案第２号　令和６年度一般会計及び特別会計収支決算について

議案第３号　令和７年度資金収支予算について

報告事項１　　令和７年度第１回理事会の決議内容について

第２回　開催日　令和７年 11 月 14 日

議案第４号　　令和８年度事業計画について

議案第５号　　令和７年度資金収支予算の変更について

報告事項２　　公益財団法人鎌倉市芸術文化振興財団財政調整積立資産規程の制定について

報告事項３　　鎌倉芸術館指定管理業務外部評価の実施結果について

報告事項４　　令和７年度第２回理事会の決議内容について

第３回　開催日　令和８年３月 16 日

議案第６号　　令和７年度資金収支予算の変更について

議案第７号　　基本財産の一部取崩しについて

議案第８号　　令和８年度事業計画及び令和８年度一般会計及び特別会計収支予算について

議案第９号　　理事の選任について

議案第 10 号　評議員の選任について

報告事項１　　公立文化施設役員賠償責任保険への加入について

報告事項２　　令和７年度第３回理事会の決議内容について

上記の日程で評議員会を開催し、各議案については原案どおり承認されました。